地方創生関連事業の進捗状況

企画課企画調整係　☎(63)2146

人口減少が加速する中、全国各地で進められている「地方創生」の取り組み。
本市においても「ひと・まち・しごと創生　鹿沼市総合戦略」（平成27～31年度）に基づき、
国の地方創生交付金等の支援を活用しながら、さまざまな取り組みを継続的に実施しています。
今回は、平成29年度における各事業の実施状況を紹介します。

地方創生とは…
雇用の創出、移住・定住の促進、子育て支援などにより、都市への人口流出、出生率の低下による人口減少を改善する政策です。

多世代交流音楽スタジオ整備

市民の文化芸術活動を支援するため、市民文化センター併設の空き施設（休日急患診療所跡）を改修し、遮音・音響効果が優れた音楽スタジオを設置しました。

潜在ワーカー雇用対策事業

UIJターン（市外からの転入）を考えている若者や女性、就労弱者をターゲットとした雇用拡大のため、求人企業合同面接会や、高校との就職情報交換会の開催しました。また、移住体験おためしの家「いちごいち家（え）」を開設しました。

●その他の実施事業

事業名	事業の目的	平成29年度主な実績
スポーツを核とした地方創生推進事業	スポーツ（自転車）を通じた地域活性化	自転車レース「ツール・ド・とちぎ」の開催を支援
中山間地域における新規作物の導入と農林商工連携による6次産業化	・薬草「マカ」の栽培方法の確立 ・特産品による新商品開発や販売促進による産業活性化	・マカ栽培実証実験 ・「鹿沼農林商工連携・6次産業化推進協議会」を設立し、試作品の開発に着手 マカ
生活交通と観光交通の融合によるまちづくり	最適な公共交通と観光二次交通の確立	・先進事例の「研究・意見交換会」を開催 ・公共バスを活用した観光周遊モデルルートの調査
障がい児等の出生から社会参加まで切れ目ない支援体制整備	療育室と相談室の増築による、未就学児の受け入れ体制の整備	こども発達支援相談センター「あおば園」の増築による受け入れ・相談体制の強化
屋台のまち鹿沼の観光拠点整備	「まちの駅　新・鹿沼宿」と「屋台のまち中央公園」の観光拠点としてのリニューアル	・まちの駅　新・鹿沼宿…増築による販売スペースの拡充等 ・屋台のまち中央公園…展示物多言語化等
企業版ふるさと納税の活用	民間事業者からの寄附による、行政・市民・事業者が一体となった地方創生	寄附事業者：7者（計390万円） ㈱阿部商会・㈱しばた工芸・GPSSホールディングス㈱　ほか4事業所（敬称略）

※平成29年度の実績については、平成30年度中に有識者会議により効果を検討し、次年度以降の事業に反映しています。上記事業について今後とも計画通り進めてまいります。